



1月号①【第24号】 校長 山口仁志

きんだ小だよ



新しい年のスタートです！

いよいよ2027年、令和8年がスタートしました。日数は短いのですが、お正月など何かとイベントの多い冬休み。子どもたちもゆっくりのんびりでできたのではないのでしょうか。始業式の朝は、どんな様子で登校してくれるだろうと思いましたが、とても明るくあいさつをしながら来てくれる子どもたちを見て、僕もとても気持ちが明るくなりました。

始業式では、干支のお話をしました。なぜネズミが1番で牛が2番だったんでしょう、とか、実はネコもいたようですよ、などのお話で、走るのがとても速い馬が7番なのはなぜでしょう。実は、馬は神様の家に行く間に、あっちでムシャムシャ、こっちでムシャムシャと道端の草を食べながら来て、文字通り道草を食べていたので7番目だったそうです。でも、みんな馬でいいと思います、あっちでムシャムシャこっちでムシャムシャしながらも、ポチポチでいいからちゃんとゴールにたどり着く、そんな1年でいいですよ、と子どもたちにお話ししました。急がず、ポチポチ、でもちゃんと成長していく1年にしてほしいなあ、と思います。



朝の会や給食時間の先生のローテーションについて

金田小学校では、学年に応じて、担任がすべての授業を担当するのではなく、専科や担任同士の授業交換を行って学習を進めています。担任だけでなく、より多くの目で子どもたちの様子をとらえたいからです。この度、朝の会や給食時間など、子どもたちの生活場面でも、担任および担任外の先生でチームを組んでローテーションを試みることにしました。より多くの場面で、より多くの目で子どもたちを見守る取り組みです。どうぞご理解のほど、よろしくお願いします。

